【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成24年5月10日(2012.5.10)

【公表番号】特表2008-534560(P2008-534560A)
【公表日】平成20年8月28日(2008.8.28)
【年通号数】公開・登録公報2008-034
【出願番号】特願2008-503556(P2008-503556)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　8/02　(2006.01)
Ｆ２６Ｂ　5/06　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/81　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/31　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/39　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/25　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/73　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　17/04　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　19/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　8/89　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/10　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/08　(2006.01)
Ａ６１Ｑ　1/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　8/02
Ｆ２６Ｂ　5/06
Ａ６１Ｑ　1/02
Ａ６１Ｋ　8/81
Ａ６１Ｋ　8/31
Ａ６１Ｋ　8/39
Ａ６１Ｋ　8/25
Ａ６１Ｋ　8/73
Ａ６１Ｑ　17/04
Ａ６１Ｑ　19/02
Ａ６１Ｋ　8/89
Ａ６１Ｑ　1/10
Ａ６１Ｑ　1/08
Ａ６１Ｑ　1/04

【誤訳訂正書】
【提出日】平成24年3月14日(2012.3.14)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
メーキャップ製品を製造するために凍結乾燥されうるメーキャップ用ベース組成物であって、

－油相および水相のエマルジョン、
－大部分が不溶性であるフィラー、
－エマルジョン中のフィラーの分散が保証され、凍結乾燥後に、フィラーを捕捉することができる空洞のネットワークを形成するに十分な量の分散剤、
を含み、
前記分散剤が、ポリアクリルアミド イソパラフィン ラウレス－７および/またはケイ酸アルミニウムマグネシウムおよび/またはキサンタンガムから選ばれる親水コロイドによって形成され、
前記分散剤および前記フィラー間の重量比率［分散剤］／［フィラー］が、０．０１および０．５の間である、５０重量％以上の割合のフィラーを含むベース組成物。
【請求項２】
前記分散剤および前記油相間の重量比率［分散剤］／［油相］が、０．０１および１の間であることを特徴とする、請求項１に記載のベース組成物。
【請求項３】
前記油相および前記フィラー間の重量比率［油相］／［フィラー］が、０．１および３．５の間であることを特徴とする、請求項１または２に記載のベース組成物。
【請求項４】
前記フィラーは、以下の群:
－無機または有機、天然または合成の顔料、および／または
－ラッカー、および／または
－パール粒子、および／または
－質感を有するフィラー、および／または
－視覚的効果を有するフィラー：の一またそれ以上から選ばれることを特徴とする、請求項１～３のいずれかに記載のベース組成物。
【請求項５】
少なくとも一つの有効成分を含むことを特徴とする、請求項１～４のいずれかに記載のベース組成物。
【請求項６】
前記有効成分が、以下の群:
－セルフタンニング剤、
－抗－ＵＶＡおよび抗－ＵＶＢ日焼け止めおよびサンフィルター、
－抗フリーラジカル剤、
－美白剤、
－水和剤、
－治療剤：の一またそれ以上から選ばれることを特徴とする、請求項５に記載のベース組成物。
【請求項７】
エマルジョンが、水中油または油中水のエマルジョンおよび／または水中シリコンまたはシリコン中水のエマルジョンによって形成されることを特徴とする、請求項１～６のいずれかに記載のベース組成物。
【請求項８】
５０重量％未満の比率の水を含むことを特徴とする、請求項１～７のいずれかに記載のベース組成物。
【請求項９】
１０重量％未満の比率の油相を含むことを特徴とする、請求項１～８のいずれかのベース組成物。
【請求項１０】
メーキャップ製品を製造するために凍結乾燥されることができ、
－請求項１～９のいずれかに記載のベース組成物、
－中間組成物が５０重量％を超える比率の水を有するのに十分な量の水：を含む混合物

を有する、メーキャップ用中間組成物。
【請求項１１】
２５℃で１００および１５０ｍＰａ．ｓの間の粘度を有することを特徴とする、請求項１０に記載の中間組成物。
【請求項１２】
熱力学的に不安定であることを特徴とする、請求項１０または１１に記載の中間組成物。
【請求項１３】
請求項１～９のいずれかに記載のベース組成物または請求項１０～１２のいずれかに記載の中間組成物の凍結乾燥によって得られる凍結乾燥されたメーキャップ製品。
【請求項１４】
大部分が不溶性であるフィラーを、６０重量％を超える比率で含むことを特徴とする、請求項１３に記載の製品。
【請求項１５】
１ｇ／ｃｍ^{3}未満の密度であることを特徴とする、請求項１３または１４に記載の製品。
【請求項１６】
アイシャドウ、ほお紅、下地クリームまたは口紅によって形成されることを特徴とする、請求項１３から１５のいずれかに記載の製品。
【請求項１７】
－ベース組成物またはベース組成物の希釈によって得られる中間組成物を準備する工程（ａ）、前記ベース組成物は、エマルジョン中の懸濁液に大部分が不溶性であるフィラーとともに水相および油相中のエマルジョンを含み、５０重量％以上の割合のフィラー含む、
－ベース組成物または中間組成物を凍結乾燥する工程（ｂ）、
前記工程（ａ）は、凍結乾燥ステップ（ｂ）の間にフィラーを捕捉することができる良好なネットワークを形成するのに十分な量でエマルジョン中に分散剤を配合するサブステップを有し、前記分散剤はポリアクリルアミド　イソパラフィン　ラウレス－７および／またはケイ酸アルミニウムマグネシウムおよび／またはキサンタンガムから選ばれる親水コロイドによって形成され、分散剤およびフィラー間の重量比率［分散剤］／［フィラー］が、０．０１および０．５の間である：を含む、凍結乾燥されたメーキャップ製品のための製造方法。
【請求項１８】
凍結乾燥の工程（ｂ）の前に、中間組成物が５０重量％を超える比率の水を有するように、十分な量の水でベース組成物を希釈する、希釈の工程（ｃ）を含むことを特徴とする、請求項１７に記載の製造方法。